

GO!
YUGAWARA
Children!



連載 小中学校だより

生き生き!



湯河原小学校

児童数4月現在 600人

「共に生き、共に学び、共に育つ 教育の実現」を目指して

湯河原小学校は、上記の学校教育目標を実現するために、目指す児童像を「心はほかほか」「勉強はしっかり」「体ははつらつ」とし、2年目を迎えました。

「心はほかほか」は、思いやりの心を持ち助け合いができる子どもを。「勉強はしっかり」は、自ら学び、共に学び、基礎基本を身に付けた子どもを。「体ははつらつ」は、進んで健康作りや安全な生活作りに取り組む子どもを表しています。

「心はほかほか」については、児童会を中心にマスコットキャラクター（ほかほかくん）を募集したり、ほかほか言葉を紹介したりしています。また、「勉強はしっかり」を実現するためには、週に2回、朝の時間に学習タイムを設け、特に基礎・基本の充実を図っていきます。

また、本年度も、6月21日(土)に運動会、11月13日(木)～15日(土)に学校公開

を予定しています。ぜひ、地域の皆様方にも学校に足を運んでいただき、子どもたちの成長を見守っていただけたらと考えております。よろしく願いいたします。



湯河原中学校

生徒数4月現在 649人

地域で育てる学校づくり

4月7日、新入生211人を迎え、全校生徒649人の平成20年度がスタートしました。

今年度は、「地域で育てる学校づくり」を念頭に、

- 1 学校支援ボランティアの充実
 - 2 新生湯中のさらなる発展
- の二つを重点目標に掲げ、相互に連動・連携させながら教育活動を推進していきたいと考えています。



新しい校長先生
小林晃一先生

えています。特に、学校支援ボランティアの充実については、保護者や地域の方々に教育活動全体を見ていただくとともに、地域の方々にご意見をいただき、また、学習活動においても積極的に地域に出かけ、地域の方々に多様な形で関与していただきながら、多くの方々の知恵や力を結集して、学校づくりを進めていきたいと考えています。

すでに昨年度、図書館での司書活動や学習環境の整備で、保護者



の方々にボランティアをお願いし、成果を上げることができました。保護者の方々が学校に来る機会が多くなれば、学校の様子を今まで以上にわかっていただければ、家庭での会話も多くなるのではないのでしょうか。そのことが生徒の行動にも、ひと味違うものとして現れてくれると期待しています。